

【協議】

玉名市乗合タクシーの運賃改定について

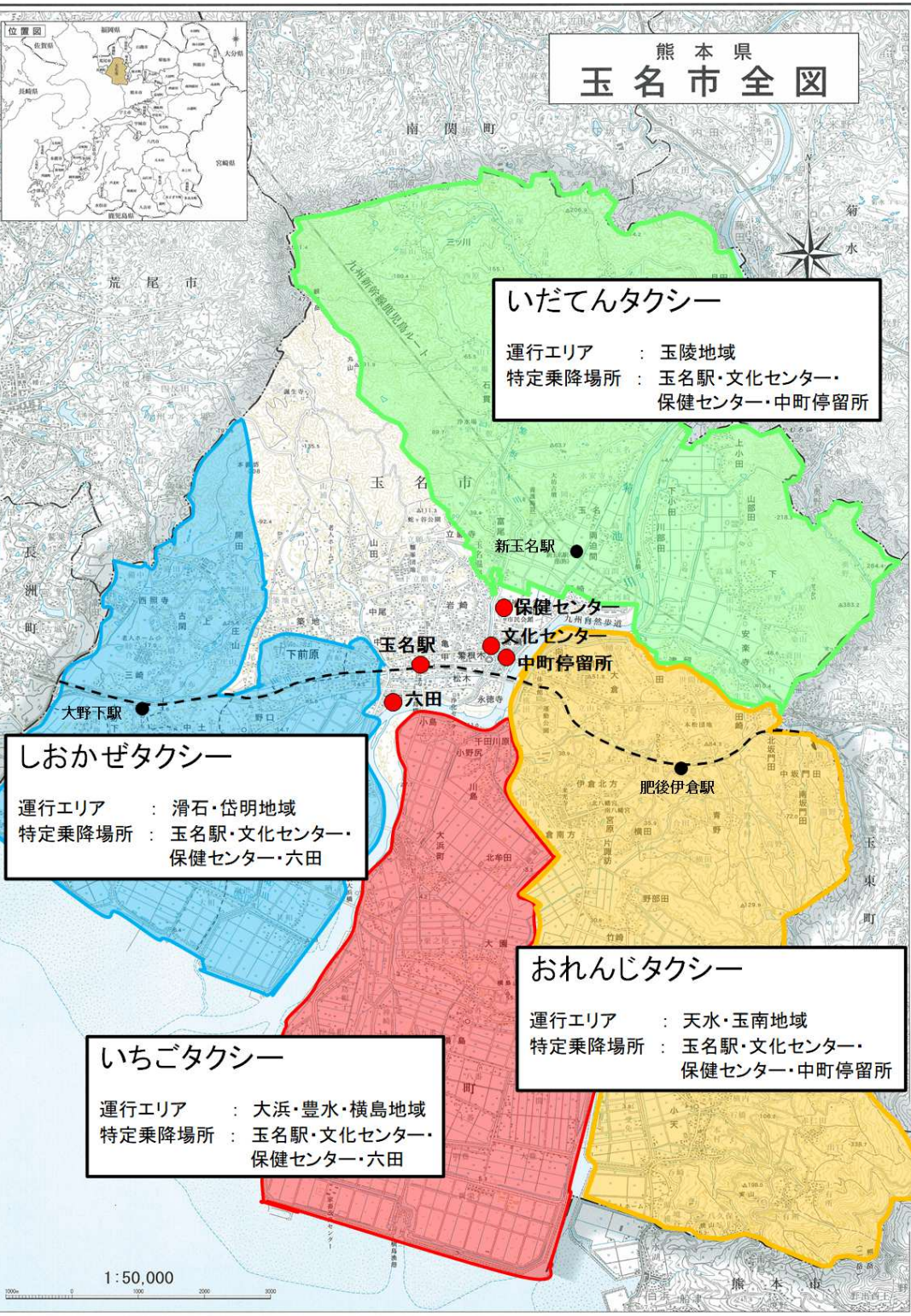
①玉名市乗合タクシーとは

路線バスの廃止等に伴い、代替手段として各地域に事前予約制乗合タクシーを導入。

- ・ しおかぜタクシー（平成25年10月運行開始）
- ・ いちごタクシー（平成25年10月運行開始）
- ・ いだてんタクシー（令和2年10月運行開始）
- ・ おれんじタクシー（令和5年4月運行開始）

※各乗合タクシーの地域内（運行区域）と地域外（特定乗降場所）

乗合タクシー	地域内（運行区域）	地域外（特定乗降場所）
しおかぜ	滑石・岱明地区	玉名駅、文化センター、 保健センター、六田
いちご	大浜・豊水・横島地区	
いだてん	玉陵地区	玉名駅、文化センター、 保健センター、中町停留所
おれんじ	天水・玉南地区	



②玉名市乗合タクシーの運行実績

	R元年度	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
利用人数 (人)	16, 700	10, 966	9, 162	12, 440	15, 204	21, 032
運行経費 (千円)	20, 319	32, 778	37, 306	40, 015	43, 857	60, 485
国（フィーダー 系統）補助、 県補助	3, 203	2, 234	0	2, 280	0	0
市の実質負担 ※別途、特別交 付税措置あり	17, 116	30, 544	37, 306	37, 735	43, 857	60, 485

③運賃改定について

【現在までの運賃改定】

- ・平成25年導入時⇒地域内200円、地域外300円
- ・令和元年（消費税が10%に増、路線バスの運賃値上げ、エリア拡大⇒地域内300円、地域外400円に改定
- ・現在まで運賃据え置き（その間、路線バスと一般乗用タクシーは運賃改定してきた）

【運賃改定の理由】

- ・昨今の人件費や燃料費の高騰により、乗合タクシーの運行維持費が増加
- ・玉名市地域公共交通計画において、乗合タクシーの収支率の改善を目標としている（計画P62）
- ・既存の公共交通網の維持（路線バスと一般乗用タクシーとの共存共栄）

【変更内容】

《変更前》

区分	乗車運賃（1人あたり）	
	地域内～地域内	地域内～地域外
大人 （中学生以上）	300円	400円
小学生	150円	200円
小学生未満	無料	無料

《変更後》

区分	乗車運賃（1人あたり）	
	地域内～地域内	地域内～地域外
大人	400円	500円
小学生～高校生（※）	200円	250円
小学生未満	無料	無料

（※）18歳到達年度の末日まで。

- ・現在の支払い方法は現金のみだが、キャッシュレス（P a y P a y）も利用可とする。

④改定予定日

令和8年4月1日（水）

⑤パブリックコメント（1件）

《提出意見》

値上げに関しては、この物価高の中仕方ないと思う。

要望として、特定乗降場所が現在5ヶ所設定してあると思うが、どこの地域からこの5ヶ所全て利用できるようにできないか（例えば、天水地区からも六田を利用できる等）。

また、特定乗降場所を増やすことも検討してもらいたい（例：市役所近辺、県北病院・新玉名駅近辺、社会保険事務所近辺、ゆめマート近辺等）。

乗合タクシーからの路線バスへの乗り換えが非常に不便。

《市の見解》

市中心部の特定乗降場所については、既存の路線バスや一般乗用タクシーとの共存共栄を図るため、現在のところ4箇所ずつから増やす予定はない。

市中心部の特定乗降場所は、路線バスが多く発着する玉名駅も設定しており、くまもと県北病院行きの路線は乗合タクシーとの乗り継ぎを考慮してダイヤを組んでいる。